

# 実施状況報告書

作成者：Pyii Phyo Maung  
Student ID: 1029322149

May 11, 2023

## 1 構成要素の分割

## 2 割り当て状況

プロセッサを構成する各ブロックの設計は、グループメンバー間で分担される予定です。具体的な役割分担は以下の通りです：

名前	担当の部分
加藤利梓	phasecounter, ALU, shifter, 全体
神事倫紀	RegisterFile, register, Branch, ctl, removechattering
オースティン	pc, ram
全員	各モジュールのデバッグと編集

Table 1: 担当の分割

## 3 進行状況と今後の計画

現時点での進行状況と今後の計画は以下の通りです：

### 3.1 推進状況

名前	担当の部分	推進状況
加藤利梓	phasecounter, ALU, shifter, 全体	デバッグまで終わった
神事倫紀	RegisterFile, register, Branch, ctl, removechattering	デバッグまで終わった
オースティン	pc, ram	デバッグまで終わった
全員	各モジュールのデバッグと編集	基本的なSimpleが作られており、拡張機能を取り組んでおる

Table 2: 推進状況

### 3.2 今後の計画

名前	今後の計画
加藤利梓	5ステージのパイプライン処理と、それに必要な各種処理の設計と実装に取り組んでいます。
神事倫紀	パイプライン処理に必要なフォワーディングユニット、ハザード検出などの設計と実装に取り組んでいます。Displayの拡張、レジスタの値を出力すること、メモリーの値を出力することも取り組んでおります。
オースティン	バブルソート以外のソーティングアルゴリズムの実装に必要な命令セットの拡張と、ソーティングアルゴリズムの実装に取り組んでいます。Radixソート、クリックソートどちらかを使おうと思っています。
全員	各モジュールのデバッグと編集に取り組んでいます。

Table 3: 今後の計画

## 4 まとめ

この報告では、各グループメンバーがプロセッサの各ブロックの設計にどのように取り組んでいるか、そして今後どのような進行計画を持っているかを概観しました。我々は各自の役割を果たしながら、各モジュールのデバッグと編集にも全員で取り組んでいます。今後の主な目標は、設計と実装を進め、ある命令、機能などを拡張し、スピードコンテストにも入り、全体の結合とテストを行うことです。